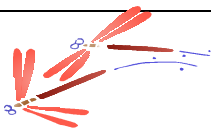




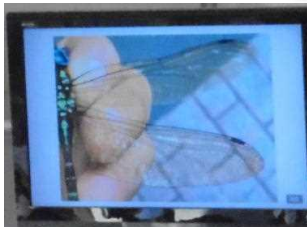
川俣小学校「学校だより」 輝くひとみ

令和2年11月27日(金) 第32号

教育目標 ☆すすんで学ぶ子ども
☆思いやりのある子ども
☆ねばり強い子ども
☆たくましい子ども
発行者 校長 本名 武



おもしろ実験講座



本校は、科学教育にも力を入れています。左右4つの写真は、これまで体育館で一斉に行われていた「おもしろ実験講座」を放送室からリモートで行ったものです。本校科学部教員がヤンマ・トンボの違い等について質問を投げかけ、解説しました。子どもたちの画面を見入る真剣な眼差しと楽しそうな多くの反応等が印象的でした。本校では「科学が好きな子どもを育てる」取組を継続し、毎年、そのことをまとめた研究論文「ソニー子ども科学教育プログラム」



に11年連続で出品してきました。その取組が評価され、これまで数々の賞もいただけてきました。今年度もその灯を消すことなく、職員室前花壇に葉山椒や蜜柑等を植え、子どもたちが、アゲハ蝶の成虫になるまでを観察できるようにしたり、数百匹のカブトムシの幼虫観察、クワガタ虫の観察等々ができるようにしたりするなど環境づくり等にも努めてきました。先日、カナヘビやバッタとりで賑わっていたシルクガーデンで、池底



をすくっていた子が「タガメみたいなのを発見しました。」と見せてくれました。夏の頃と違って、今は落ち葉の沈んだひっそりとした池ですが、初冬には初冬の生命の営みがあることを探究心旺盛なその子の意欲あふれる観察眼から気づかされました。



お知らせ

科学の面白さを！「サイエンスショーinかわまた」

先日、12月5日開催の標記チラシを配付しましたが、まだ、参加者枠があるとのことです。「科学のふしぎ、おもしろさにふれてみよう！」のサブテーマのもと、環境創造センターコミュタン福島やムシテックワールドからのスタッフを講師に科学の実験等を体験できます。興味のあるお子さん、科学にふれさせたいご家庭等々、ぜひこの機会を生かしてはいかがでしょうか。申し込みは、川俣町中央公民館へ。



食育授業「正しく箸を・・・」

先日、給食センター栄養士の方を講師に迎え、1年生が食育授業「正しく箸を持って楽しく食べよう」を学びました。箸の使い方や小豆を箸でカップに移す体験などから、正しく箸を使う大切さについて学びました。お箸の扱い・使い方は「一生もの」の財産であると感じました。